

NISA通信

経済産業省
原子力安全・保安院
Nuclear and Industrial Safety Agency

■本誌に対する御意見、御感想は 経済産業省原子力安全・保安院 原子力安全広報課 〒100-8986 東京都千代田区霞が関1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)

■NISA通信のバックナンバー、本号の関連詳細情報は右記のホームページからご覧いただけます <http://www.nisa.meti.go.jp>

2006 SEPTEMBER
vol. 6

特集

NISAと検査

目黒レポートの北海道・泊見聞録



北海道泊村在住 檜垣馨さん

元学校教師。泊村の「対話の集い」に参加され、原子力の安全などについて積極的にご発言いただいている。

NISA通信レポート 目黒ゆかこ

昨年からNISA通信レポートを募めている。

1980年生まれ、東京都出身。

青山学院大学政治経済学部国際政治学科卒。

NHK教育テレビの理科番組でレポートとして活躍。

趣味はものづくり(文章・絵・模型打ちなど)、映画鑑賞、読書。

特技は剣道(初段)、乗馬、馬の世話。

第6号の特集は「NISAの行なう原子力発電所の検査とは」。NISA通信の読者アンケートをはじめ様々な機会を通じて地域の皆さまより「知りたい」「興味がある」など常に多くのご意見をいただいている重要なテーマです。目黒ゆかこNISA通信レポートが北海道泊村の北海道電力泊発電所を現地取材。泊原子力保安検査官事務所の日常検査に同行し、その活動をレポートします。それに先立ち「本当に地域の方々には検査について興味をお持ちなのか」を実感するために、泊村在住で「対話の集い」などにも積極的に参加されている檜垣馨さん(66)を泊村公民館にお訪ねし、お話をうかがいました。(写真＝泊村公民館で檜垣さんからお話をうかがう目黒NISA通信レポート)

2 特集:NISAと検査 [目黒レポートの北海道・泊見聞録]

4 原子力安全・保安短信 [全国から原子力の安全・保安関連のニュースをあなたに]

NISAフラッシュ [NISA本院からの最新ニュースをお知らせします]

5 あの国の原子力安全事情 [このほどIAEAがイギリスの原子力安全規制を評価]

6 NISAの窓 [最新の安全監視状況]

8 素顔の検査官 [教育保安検査官事務所 米口敬浩保安検査官]

北から南から [モニターさん登場]

読者&NISAの交流ひろば

ふ〜むなるほど アンケート / アンケートご協力のお願い・モニター募集 / こちら広報課

原子力安全・保安院長から地域の皆さまへ

今回の特集は地域の皆さまの関心の高い「NISAは具体的に原子力発電所をどのように検査しているのか」をテーマとしております。NISAでは24時間365日、不測の事態に対応する体制を整え、安全を監視しています。またこれらをできる限り科学的客観的に行うため、常に最新の科学技術の進歩を取り入れ改善を図っております。特集記事ではこの検査、点検の具体的な内容を、地域の皆さまのご関心、疑問な点に応えわかりやすくご紹介しよう心掛けました。NISAの業務が、どんな考えに基づき、どのようなやり方で行われているのか、少しでも皆さまのご理解の一助となれば幸いです。

原子力安全・保安院長 広瀬研吉



NISA(ニサ)とは

原子力安全・保安院(NISA)は、エネルギー施設や産業活動の安全確保を使命として、平成13年1月の中央省庁の再編に伴って発足しました。経済産業省の「特別な機関」とされ、独立した意思決定を行っています。国民の皆さまの安全を守る立場から、事業者に対して厳格な「安全規制」で、原子力施設等の安全を確保する責任を担っています。